

第28回日本末梢神経学会学術集会の開催にあたって

第28回日本末梢神経学会学術集会 会長 平田 仁

名古屋大学大学院医学系研究科手外科学講座 教授

名古屋大学予防早期医療創生センター 教授

環境情報の収集や身体制御は生物が厳しい自然環境を生き抜くための必要条件であり、多細胞化を通して身体が大型化し、組織化されていく過程で情報を正確かつ迅速に伝達する仕組みの獲得は必要不可欠なものでした。末梢神経の起源は極めて古く、また、身体を構成する凡そ全ての組織は末梢神経ネットワークの中に組み込まれています。このため医学の全領域で末梢神経障害に起因する疾患が存在すると断じて過言ではありません。然るに、医学の進歩に伴い研究分野の細分化が進行し、末梢神経全体を俯瞰して病態や治療技術を探索することが徐々に困難となっていました。このような背景を考えると末梢神経障害の研究を個別分野で精力的に推進する研究者が一堂に介し学際的にネットワークとしての末梢神経障害を協議する場を模索することは必然の成り行きでした。そうは言っても特徴や習性の異なる分野間の連携は容易に実現できるものではありません。我々にとって幸いだったのは祖父江逸郎先生、矢部裕先生をはじめ寛仁大度にして高い先見性を備えた先達に恵まれたことであり、先生がたの労を惜しまぬ努力の結果として平成2年に末梢神経研究会が学際性を前面に打ち出して組織されたことです。第1回末梢神経学会は祖父江逸郎先生が会長を務め名古屋市において開催され、その後着実に発展をして平成12年には日本末梢神経学会へと改組して更に規模を拡大しつつ今日に至っています。私ども手外科学分野はとりわけ末梢神経障害に注力してきた分野であり、本会の黎明期から積極的に関わり、また他領域の専門家から多くを学び吸収してきました。本邦初の独立した手外科学講座としてスタートした私どもとしては今回第28回学術集会を主催させていただくことは望外の歓びであり、多様な分野の研究者にご満足いただける真に学際的な学術集会としたいと考え総力をあげて準備を進めているところです。第28回学術集会の標語は「ネットワークを俯瞰する」といたしました。上述の背景に加え、昨今の脳科学研究の急速な進歩の中で中枢、末梢という従来の区分をも超えて思考を巡らし、真理を探究することが求められる時代に入ったとの思いから掲げたものです。末梢神経と、それに支配される組織の異常が中枢の機能的・構造的異常を引き起こし、それにより病像が更に修飾されるという複雑な異常波及のループが多様な疾患で注目され始めています。今回の学術集会ではネットワークを俯瞰した議論が従来以上に活発に交わされることを期待しています。

日 程 表

2017年8月25日(金)

第1会場 2階 大ホール	第2会場 5階 小ホール1	第3会場 5階 小ホール2	PC受付 6階 601	機器展示会場 6階 602～604
8:00				
9:00			8:20～17:00	
9:00～9:10 開会の辞				9:00～17:00
9:10～10:10	9:10～10:10			
教育研修講演1 「ドラッグリポジショニング戦略による 神経筋骨格系病態治療」 座長：柿木 良介 演者：大野 欽司	教育研修講演2 「末梢神経障害による脳内神経活動 の変化」 座長：牛田 享宏 演者：賀珠山 稔			
10:20～11:50	10:20～11:20	10:20～11:20		
一般演題1 「学会賞候補演題」 座長：金谷 文則 中川 正法	一般演題3 「免疫性ニューロパチー」 座長：海田 賢一	一般演題6 「手根管症候群 病態・診断」 座長：酒井 昭典		
FP-01～FP-08	FP-14～FP-20	FP-32～FP-38		
11:50～12:20	11:20～12:20	11:20～12:20		
厚生労働省セッション 座長：三上 容司 演者：横田 道明	一般演題4 「GBSなど」 座長：桑原 基	一般演題7 「手根管症候群 評価・治療」 座長：西浦 康正		
	FP-21～FP-27	FP-39～FP-45		
12:30～13:30	12:30～13:30		PC受付	機器展示会場
ランチョンセミナー1 「末梢神経障害を伴う疾患の 診断 Up to Date」 座長：安東由喜雄 演者：小池 春樹／三隅 洋平 共催：ファイザー株式会社	ランチョンセミナー2 「CIDP update」 座長：梶 龍兒 演者：飯島 正博 共催：日本製薬株式会社			ドリンクバー
13:40～14:40	13:40～14:40			休憩所
特別講演1 「New strategies to improve outcome of peripheral nerve repair」 座長：平田 仁 演者：Pierluigi Tos	招待講演 「脊髄再生医療は何処まできたのか」 座長：岩崎 倫政 演者：中村 雅也			
14:50～16:20	14:50～16:20	14:50～15:50		
パネルディスカッション1 「神経根障害」 座長：紺野 慎一 中村 雅也 演者：田中 信弘 町野 正明 長谷川智彦 紺野 慎一 明田 浩司 波呂 浩孝	パネルディスカッション2 「ニューロパチーの診断と治療 —最新の知見」 座長：楠 進 野村 恭一 演者：石井 久雄 三澤 園子 小池 春樹 中根 俊成 関島 良樹	一般演題8 「神経損傷・圧迫1」 座長：坪川 直人		
		FP-46～FP-52		
16:30～17:10	16:30～17:05	15:50～16:30		
一般演題2 「麻痺の診断」 座長：田島 文博	一般演題5 「前・後骨間神経麻痺など」 座長：加藤 博之	一般演題9 「腫瘍・腫瘍類似疾患」 座長：岡本 秀貴		
FP-09～FP-13	FP-28～FP-31	FP-53～FP-57		
17:20～19:20		16:30～17:05		
		一般演題10 「疼痛治療」 座長：原 友紀		
		FP-58～FP-61		
全員懇親会(学会賞表彰) 於：6階 605				

日 程 表

2017年8月26日(土)

第1会場		第2会場		第3会場		PC受付	機器展示会場
2階 大ホール		5階 小ホール1		5階 小ホール2		6階 601	6階 602~604
8:00						8:20~16:00	
8:30~9:00							
評議員会・総会							9:00~16:00
9:00		9:00~10:00					
教育研修講演3 「新たな技術による末梢神経再生 メカニズム研究の新展開」 座長：三五 一憲 演者：木山 博資		教育研修講演4 「術中脊髄モニタリングによって 何がすくえたか？」 座長：波呂 浩孝 演者：松山 幸弘					
10:00							
10:10~11:10		10:10~11:10		10:10~12:20		PC 受付	機器展示会場 ドリンクバー 休憩所
一般演題11 「再生医療」 座長：成島 三長		一般演題12 「CIDP」 座長：桑原 聡		メディカルスタッフ・レジデント 実技セミナー 座長：園生 雅弘 「末梢神経伝導検査の原理」 演者：寶珠山 稔 「上肢の神経伝導検査」 演者：中村 友彦 「下肢の神経伝導検査」 演者：平山 正昭			
11:00		FP-62~FP-68		FP-69~FP-75			
11:10~12:20		11:10~12:20		11:10~12:20			
シンポジウム1 「神経再生医療」 座長：伊藤聡一郎 木山 博資 演者：成島 三長 中野 智則 林 礼人 田中 啓之		シンポジウム3 「CIDPにおける最近の進歩」 座長：吉良 潤一 祖父江 元 演者：海田 賢一 飯島 正博 緒方 英紀 桑原 基					
12:00							
12:30~13:30		12:30~13:30					
ランチョンセミナー3 「末梢神経損傷・障害の手術治療」 座長：池田 和夫 演者：加藤 博之 共催：ニプロ株式会社		ランチョンセミナー4 「免疫性ニューロパチーと自己抗体」 座長：勝野 雅央 演者：海田 賢一 共催：日本血液製剤機構					
13:40~14:40		13:40~14:40					
特別講演2 「Applying Strategic Biomimicry to our Understanding of Peripheral Nerve Injuries and Repair」 座長：越智 光夫 演者：Ranjan Gupta		一般演題13 「アミロイド・糖尿病性 ニューロパチー」 座長：神田 隆					
14:50~15:20		FP-76~FP-82					
産業医学講座 座長：松岡 雅人 演者：那須 民江		14:40~15:40					
15:30~17:00		FP-83~FP-89		15:20~16:00			
シンポジウム2 「CRPSにおける最近の進歩」 座長：岩崎 倫政 寶珠山 稔 演者：牛田 享彦 住谷 昌彦 稲田 有史 大住 倫弘 寒 重之 益子 竜弥 太田 英之		15:50~16:50		一般演題16 「末梢神経障害評価／画像検査」 座長：越智 健介 FP-97~FP-101 16:00~16:50			
16:00				一般演題17 「基礎研究」 座長：大村 威夫 FP-102~FP-107			16:00~18:00
17:00		FP-90~FP-96					
17:00~17:10 閉会の辞							撤去・搬出
18:00							

特別企画プログラム

2017年8月25日(金) 第1会場 2階 大ホール

教育研修講演 1

9:10～10:10

座長：柿木 良介（近畿大学 整形外科）

「ドラッグリポジション戦略による神経筋骨格系病態治療」

大野 欽司（名古屋大学大学院 医学系研究科 神経遺伝情報学）

厚生労働省セッション

11:50～12:20

座長：三上 容司（横浜労災病院 運動器センター）

「後遺障害の労災認定実務」

横田 道明（厚生労働省 労働基準局 補償課）

ランチョンセミナー 1 「末梢神経障害を伴う疾患の診断 Up to Date」 12:30～13:30

座長：安東由喜雄（熊本大学 神経内科）

LS1-1 「髄鞘病変からみたニューロパチーの鑑別診断」

小池 春樹（名古屋大学大学院 医学系研究科 神経内科）

LS1-2 「遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシス早期診断のポイント」

三隅 洋平（熊本大学 生命科学研究部 神経内科学分野）

共催：ファイザー株式会社

特別講演 1

13:40～14:40

座長：平田 仁（名古屋大学 手外科）

「New strategies to improve outcome of peripheral nerve repair」

Pierluigi Tos (C.T.O. Hospital, Milan, Italy)

パネルディスカッション1「神経根障害」

14:50～16:20

座長：紺野 愼一（福島県立医科大学 整形外科学）

中村 雅也（慶應義塾大学 整形外科）

PD-1 頸椎部神経根障害 — 解剖と病態について—

田中 信弘（広島大学 大学院 整形外科学）

PD-2 頸椎の神経根障害：頸椎部神経根症に対する椎間板内ステロイド注入・神経根ブロック療法

町野 正明（名古屋大学大学院 整形外科）

PD-3 末梢神経障害と鑑別を要した頸椎神経根障害の特徴

長谷川智彦（浜松医科大学 整形外科）

PD-4 腰椎の神経根障害

紺野 愼一（福島県立医科大学 医学部 整形外科学講座）

PD-5 椎間板変性に伴う腰椎椎間孔狭窄 — 外科的治療による3次元椎間孔構造変化—

明田 浩司（三重大学大学院 運動器外科学）

PD-6 腰椎椎間板ヘルニアによる腰部神経根症に対する低侵襲治療の開発

波呂 浩孝（山梨大学大学院 整形外科学講座）

2017年8月25日(金) 第2会場 5階 小ホール1

教育研修講演2

9:10～10:10

座長：牛田 享宏（愛知医科大学 学際的痛みセンター）

「末梢神経障害による脳内神経活動の変化」

寶珠山 稔（名古屋大学 脳とこころの研究センター）

ランチョンセミナー2

12:30～13:30

座長：梶 龍兒（徳島大学 神経内科）

LS2 「CIDP update」

飯島 正博（名古屋大学 医学部 神経内科）

共催：日本製薬株式会社

招待講演

13:40～14:40

座長：岩崎 倫政（北海道大学 整形外科）

「脊髄再生医療は何処まできたのか」

中村 雅也（慶應義塾大学 医学部 整形外科）

パネルディスカッション2「ニューロパチーの診断と治療－最新の知見」 14:50～16:20

座長：楠 進（近畿大学 神経内科）

野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

PD-7 Post-surgical neuropathy

石井 久雄（名古屋大学 医学部 手の外科）

PD-8 ギラン・バレー症候群：疾患の克服を目指して

三澤 園子（千葉大学大学院 医学研究院 神経内科学）

PD-9 血管炎性ニューロパチー

小池 春樹（名古屋大学大学院 医学系研究科 神経内科）

PD-10 免疫異常が介在する自律神経ニューロパチー

中根 俊成（熊本大学大学院 生命科学研究部 神経内科学）

PD-11 アミロイドニューロパチーの診断と治療の最前線

関島 良樹（信州大学 医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

2017年8月26日(土) 第1会場 2階 大ホール

教育研修講演3

9:00～10:00

座長：三五 一憲（東京都医学総合研究所 運動・感覚システム研究分野）

「新たな技術による末梢神経再生メカニズム研究の新展開」

木山 博資（名古屋大学 医学系研究科 機能組織学）

シンポジウム1「神経再生医療」

11:10～12:20

座長：伊藤聡一郎（桜会病院）

木山 博資（名古屋大学 機能組織学）

SY-1 新たな神経軸索機能再建法の可能性に関する検討

成島 三長（三重大学 医学部 形成外科）

SY-2 幹細胞移植によって末梢神経内に構築された異所性グングリオンは骨格筋の再支配神経となって脱神経筋再生を実現する

中野 智則（名古屋大学大学院 医学系研究科 手の外科）

SY-3 無細胞化神経に対するシュワン細胞付加法としての端側神経縫合の可能性

林 礼人（順天堂大学医学部附属浦安病院 形成外科・再建外科）

SY-4 高濃度メチルコバラミンによる末梢神経再生

田中 啓之（大阪大学 医学部 整形外科）

ランチョンセミナー3

12:30～13:30

座長：池田 和夫（金沢医療センター 整形外科）

LS3 「末梢神経損傷・障害の手術治療」

加藤 博之（信州大学 医学部 整形外科）

共催：ニプロ株式会社

特別講演2

13:40～14:40

座長：越智 光夫（広島大学）

「Applying Strategic Biomimicry to our Understanding of Peripheral Nerve Injuries and Repair

- In the Image of God: Paul Brand, Simon the Leper, and Lessons learned from Molecular Neuroscience -」

Ranjan Gupta (University of California, Irvine, USA)

産業医学講座

14:50～15:20

座長：松岡 雅人（東京女子医科大学 衛生学公衆衛生学（一））

「有機溶剤中毒の新しい展開」

那須 民江（中部大学 生命健康科学部）

シンポジウム2「CRPSにおける最近の進歩」

15:30～17:00

座長：岩崎 倫政（北海道大学 整形外科）

寶珠山 稔（名古屋大学 脳とこころの研究センター）

SY-5 CRPSの分析と対応

牛田 享宏（愛知医科大学 医学部 学際的痛みセンター）

SY-6 CRPSの診断・病態と今後の展望

住谷 昌彦（東京大学 医学部附属病院 緩和ケア診療部）

SY-7 静脈穿刺後神経障害性疼痛の発生機序について

— 末梢総和仮説提唱と日本赤十字社関西圏での介入試験結果 —

稲田 有史（医療法人社団湧水方円会 稲田病院）

SY-8 CRPSのリハビリテーション

大住 倫弘（畿央大学 ニューロリハビリテーション研究センター）

SY-9 resting-state fMRIによるCRPS患者における脳の機能異常の検討

寒 重之（大阪大学大学院 医学系研究科 疼痛医学寄附講座）

SY-10 CRPS と脳機能解析：conventional fMRI

益子 竜弥（NTT東日本札幌病院／市立札幌病院 整形外科）

SY-11 複合性局所疼痛症候群（Complex regional pain syndrome：CRPS）における基礎研究 — 不動化と痛み—

太田 英之（名古屋掖済会病院 整形外科・リウマチ科）

2017年8月26日(土) 第2会場 5階 小ホール1

教育研修講演4

9:00～10:00

座長：波呂 浩孝（山梨大学 整形外科）

「術中脊髄モニタリングによって何がすくえたか？」

松山 幸弘（浜松医科大学 整形外科）

シンポジウム3「CIDPにおける最近の進歩」

11:10～12:20

座長：吉良 潤一（九州大学 神経内科）

祖父江 元（名古屋大学 神経変性・認知症制御研究部）

SY-12 病型の多様性と病態

海田 賢一（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）

SY-13 CIDP動物モデルを用いた病態解明の試み

飯島 正博（名古屋大学 医学部 神経内科（難治性神経疾患治療学））

SY-14 自己抗体陽性CIDPの臨床像

緒方 英紀（九州大学大学院 医学研究院 神経内科学）

SY-15 CIDPにおける自己抗体測定の意義と有用性

桑原 基（近畿大学 医学部 神経内科）

ランチョンセミナー4

12:30～13:30

座長：勝野 雅央（名古屋大学 神経内科）

LS4 「免疫性ニューロパチーと自己抗体」

海田 賢一（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）

共催：日本血液製剤機構

2017年8月26日(土) 第3会場 5階 小ホール2

メディカルスタッフ・レジデント実技セミナー

10:10～12:20

座長：園生 雅弘（帝京大学 神経内科）

PS-1 「末梢神経伝導検査の原理」

寶珠山 稔（名古屋大学 脳とこころの研究センター）

PS-2 「上肢の神経伝導検査」

中村 友彦（名古屋大学 神経内科）

PS-3 「下肢の神経伝導検査」

平山 正昭（名古屋大学大学院 医学系研究科 検査技術科学専攻）

一般演題プログラム

2017年8月25日(金) 第1会場 2階 大ホール

一般演題1「学会賞候補演題」

10:20～11:50

座長：金谷 文則（琉球大学 整形外科）

中川 正法（京都府立医科大学 神経内科）

- FP-1 新規末梢神経再建モデルが明らかにした軸索再生におけるシュワン細胞の重要性
遠藤 健（北海道大学大学院医学研究院 専門医学系部門 機能再生医学分野 整形外科教室）
- FP-2 超音波長軸像における手根管症候群の正中神経絞扼形態の評価
黒沢 一也（日高病院 整形外科）
- FP-3 女性の両側特発性手根管症候群患者に対する患者立脚型上肢機能評価は疼痛強度および心理学的ストレスと関連する
吉田 彬人（名古屋大学 大学院医学系研究科 手の外科学）
- FP-4 蛍光血管造影法を併用した末梢神経絞扼性障害重症例における神経上膜剥離術の有効性の検討
岡田 充弘（大阪市立大学 医学研究科 整形外科教室）
- FP-5 疼痛関連誘発電位を用いた糖尿病患者の神経障害性疼痛における病態機序と治療反応性
磯瀬沙希里（国立病院機構 千葉東病院 神経内科）
- FP-6 Plexin D1 は小径無髄後根神経節神経細胞を標的とした免疫介在性神経障害性疼痛の責任自己抗原である
藤井 敬之（九州大学大学院 医学研究院 神経内科学）
- FP-7 トランスサイレチンフラグメントのアミロイド形成および細胞毒性の解析
植田 光晴（熊本大学 医学部附属病院 神経内科）
- FP-8 POEMS 症候群の新たな診断基準の提唱
水地 智基（千葉大学大学院 医学研究院 神経内科学）

一般演題2「麻痺の診断」

16:30～17:10

座長：田島 文博（和歌山県立医科大学 リハビリテーション科）

- FP-9 手内在筋萎縮を伴う下垂指の3例
太田 壮一（京都大学大学院 医学研究科 感覚運動系外科学講座整形外科）

- FP-10 手関節や手指の伸展障害をきたす麻痺性疾患
佐竹 寛史（山形大学 医学部 整形外科）
- FP-11 非外傷性の下垂指 ― 後骨間神経麻痺と遠位型頸椎症性筋萎縮症の比較 ―
原 由紀則（都立広尾病院 整形外科・末梢神経外科）
- FP-12 占拠性病変，絞扼病変の無い尺骨神経運動麻痺の検討
坪川 直人（一般財団法人 新潟手の外科研究所）
- FP-13 小指内転障害で尺骨神経麻痺と思われたピアノ奏者の1例
稲川 未悠（東京医療センター 整形外科）

2017年8月25日(金) 第2会場 5階 小ホール1

一般演題3「免疫性ニューロパチー」

10:20～11:20

座長：海田 賢一（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）

- FP-14 顎下腺癌に合併した抗Yo抗体陽性感覚性運動失調型ニューロパチーの1例
大岩 宏子（愛知医科大学病院 神経内科）
- FP-15 当院で経験した末梢神経障害合併好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の臨床像
寒川 真（近畿大学 医学部 神経内科）
- FP-16 M蛋白血症を伴うニューロパチーとCIDPの横隔神経M波の比較検討
成川 真也（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）
- FP-17 ANTI-GANGLIOSIDE COMPLEX ANTIBODIES IN CHRONIC IMMUNE-MEDIATED NEUROPATHIES
Funakoshi Kei (Department of Neurology, Dokkyo Medical University)
- FP-18 抗MAG抗体ニューロパチーにおける抗体affinityと臨床経過の比較
松井 太郎（防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科）
- FP-19 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の臨床病理学的検討
仁紫 了爾（名古屋大学 神経内科）
- FP-20 POEMS症候群におけるサリドマイドによる移植前寛解導入療法に関する単群オープン試験
三澤 園子（千葉大学大学院医学研究院 神経内科学）

一般演題4「GBSなど」

11:20～12:20

座長：桑原 基（近畿大学 神経内科）

- FP-21 軟部組織感染症後に発症した Guillain-Barre 症候群の 1 例
真田 充（金沢医科大学 神経内科）
- FP-22 抗ガラクトセレブロシド抗体陽性の再発性ギラン・バレー症候群の 1 例
高橋 央（NHO 舞鶴医療センター 神経内科）
- FP-23 多発脳神経麻痺を主徴としたギラン・バレー症候群の 1 例
赤塚 和寛（JA 豊田厚生連豊田厚生病院 神経内科）
- FP-24 ギラン・バレー症候群における顔面神経麻痺の瞬目反射
石塚 慶太（埼玉医科大学 総合医療センター）
- FP-25 四肢遠位部限局型ギラン・バレー症候群の規定因子
古賀 道明（山口大学大学院 医学系研究科 神経内科学）
- FP-26 Facial onset sensory and motor neuronopathy (FOSMN 症候群) の自験例 5 例の検討：免疫療法の効果と長期経過
渡邊 充（九州大学病院 神経内科）
- FP-27 神経生検で診断名が変わった症例
宮本 勝一（近畿大学 医学部 神経内科）

一般演題5「前・後骨間神経麻痺など」

16:30～17:05

座長：加藤 博之（信州大学 整形外科）

- FP-28 特発性前骨間神経麻痺と特発性後骨間神経麻痺の前向き多施設臨床研究 (iNPS-JAPAN) 調査報告：麻痺発症時の臨床像の分析
越智 健介（前・後骨間神経麻痺前向き多施設研究グループ (iNPS-JAPAN)）
- FP-29 回復兆候のみられなかった小児期発症特発性後骨間神経麻痺の 2 例
増田 秀輔（済生会横浜市南部病院 整形外科）
- FP-30 砂時計様くびれを伴った腋窩神経麻痺の 1 例
川本 祐也（市立四日市病院 整形外科）
- FP-31 Hourglass-Like Constriction of the Brachial Plexus in the Posterior Cord: A Case Report
中川 泰伸（名古屋大学 手の外科）

2017年8月25日(金) 第3会場 5階 小ホール2

一般演題6「手根管症候群 病態・診断」

10:20～11:20

座長：酒井 昭典（産業医科大学 整形外科）

FP-32 遠位潜時延長が目立たない手根管症候群

長谷川 修（横浜市立大学 市民総合医療センター）

FP-33 50歳～84歳の手根管症候群の罹患割合：地域住民コホートおぶセスタディ中間報告より

橋本 瞬（信州大学 医学部 整形外科）

FP-34 筋力低下がみられない手根管症候群の特徴

澁谷純一郎（山形大学 整形外科）

FP-35 手根管症候群手術症例における超音波検査による母指球筋萎縮とM波の評価

名倉 一成（神戸労災病院 整形外科）

FP-36 手根管症候群の神経伝導検査は「感覚神経優位の障害」ではない：正中神経分枝ごとの障害されやすさについて

宮地 洋輔（帝京大学 医学部 神経内科）

FP-37 女性の手根管症候群におけるTTRアミロイド沈着の有無と脂質代謝

大茂 壽久（戸畑共立病院 整形外科）

FP-38 手根管症候群におけるインドシアニングリーン蛍光法を用いた神経微小血管の描出形態

横井 卓哉（大阪市立大学大学院医学研究科 整形外科学）

一般演題7「手根管症候群 評価・治療」

11:20～12:20

座長：西浦 康正（土浦市地域臨床教育ステーション）

FP-39 鏡視下手根管開放術後に増悪した手根管症候群の一例

竹迫 久享（川口市立医療センター 整形外科）

FP-40 異なるアプローチによる開放手根管開放術の治療成績

四宮 陸雄（広島大学 医学部 整形外科）

FP-41 神経伝導検査からみた手根管症候群に対する保存療法の適応

山本 展生（大阪市立総合医療センター）

FP-42 75歳以上の高齢者における手根管症候群の術後成績

篠原 孝明（中日病院 名古屋手外科センター）

- FP-43 75歳以上の後期高齢者手根管症候群に対する一期的母指対立再建術の有用性
加藤 直樹（埼玉成恵会病院 埼玉手外科研究所）
- FP-44 正常正中神経遠位潜時を示し手根管内圧測定により特発性手根管症候群と診断後手術を行った症例の臨床像
吉田 綾（取手北相馬保健医療センター医師会病院 整形外科）
- FP-45 Pain Visionを用いた手根管開放術後患者のしびれの定量化
林 悠太（広島大学 整形外科）

一般演題8「神経損傷・圧迫1」

14:50～15:50

座長：坪川 直人（一般財団法人 新潟手の外科研究所）

- FP-46 プロ野球投手に発症した筋皮神経単独損傷の1例
山裏 耕平（神戸大学大学院 整形外科）
- FP-47 胸骨正中切開術後C8腕神経叢障害と肋骨骨折との関連
徳武 克浩（名古屋大学 医学部 手の外科）
- FP-48 上腕切断患者に対するTargeted Muscle Reinnervation
— 神経の選定と再支配、より効率的な多自由度筋電義手操作のために —
高木 岳彦（東海大学 医学部 外科学系 整形外科学）
- FP-49 Guyon管症候群の臨床像
金谷 耕平（JR札幌病院 整形外科）
- FP-50 示指内転と中指橈側外転のみが不能となった手部ガングリオンによる尺骨神経深枝障害の1例
佐伯 将臣（名古屋大学大学院 手の外科）
- FP-51 Wartenberg症候群(Cheiralgia paresthetica)に観血的治療を施行した1例
野村 英介（成恵会病院 埼玉手外科研究所）
- FP-52 外側大腿皮神経障害に対する手術治療経験
國保 倫子（日本医科大学 千葉北総病院 脳神経センター）

一般演題9「腫瘍・腫瘍類似疾患」

15:50～16:30

座長：岡本 秀貴（名古屋市立大学 整形外科）

- FP-53 傍肩関節ガングリオン嚢胞に伴う肩甲上神経麻痺
伊佐治 雅（防衛医科大学校 整形外科学講座）

- FP-54 肘部管内にガングリオンを認めた長期血液透析患者の肘部管症候群の1例
中山健太郎（信州大学 整形外科）
- FP-55 腕神経叢に発生した神経鞘腫の1例
川口 洋平（名古屋市立大学大学院 医学研究科 整形外科）
- FP-56 上肢に発生した schwannoma（神経鞘腫）に対する生検および腫瘍核出後の神経脱落症状
栗本 秀（名古屋大学 手の外科）
- FP-57 神経原性腫瘍におけるFDG-PETの有用性の検討
大久保宏貴（琉球大学 医学部 整形外科）

一般演題10「疼痛治療」

16:30～17:05

座長：原 友紀（筑波大学 整形外科）

- FP-58 脳機能解析を用いた複合性局所疼痛症候群評価法
岩月 克之（名古屋大学 医学部 手の外科）
- FP-59 神経断端部疼痛に対する神経再生誘導チューブの有効性
目貫 邦隆（産業医科大学 整形外科）
- FP-60 足裏のしびれ・痛みに対する外科治療が奏功する症例の臨床的特徴について
千葉 泰弘（北海道脳神経外科記念病院 脳神経外科）
- FP-61 鎖骨下神経ブロックはターニケットペインを軽減させる
浦野 秀樹（市立四日市病院 整形外科）

2017年8月26日(土) 第1会場 2階 大ホール

一般演題11「再生医療」

10:10~11:10

座長：成島 三長（三重大学 形成外科）

FP-62 M2マクロファージが持つ末梢神経損傷後の軸索再生促進効果

永野 裕介（北海道大学大学院医学研究院 専門医学系部門 機能再生医学分野 整形外科教室）

FP-63 ES細胞由来運動神経細胞移植による末梢神経の運動機能再建

新海 宏明（名古屋大学大学院 医学系研究科 手の外科学）

FP-64 脂肪由来幹細胞（Adipose-derived stem cells:ADSCs）シートを充填した人工神経の末梢神経再生促進効果について

中嶋 宰大（金沢大学 医学部 整形外科）

FP-65 末梢神経における胎児由来神経前駆細胞移植による感覚神経再生

浅野 研一（名古屋大学大学院 医学系研究科 手の外科）

FP-66 ヒトiPS細胞由来運動神経前駆細胞を用いた、末梢神経における運動機能再建

丹羽 智史（名古屋大学大学院 医学系研究科 手の外科）

FP-67 分化誘導脂肪由来幹細胞は末梢神経再生を促進する

山本 大樹（金沢大学 医学部 整形外科）

FP-68 神経筋接合部の再形成を促進するための薬理学的アプローチ

能登 公俊（名古屋大学 手の外科）

2017年8月26日(土) 第2会場 5階 小ホール1

一般演題12「CIDP」

10:10~11:10

座長：桑原 聡（千葉大学 神経内科）

FP-69 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーにおけるマクロファージを介した脱髄の進展様式に関する超微形態学的検討

小池 春樹（名古屋大学 神経内科）

FP-70 CIDPにおける病型別臨床病理・治療反応性の特徴

池田 昇平（名古屋大学 神経内科）

- FP-71 診断に苦慮した糖尿病合併慢性炎症性脱髄性多発神経炎の2症例
辻 有希子（京都府立医科大学 医学部 神経内科）
- FP-72 抗アセチルコリンレセプター抗体が陽性であった慢性炎症性脱髄性多発神経炎の1例
大山 健（豊橋市民病院 神経内科）
- FP-73 全身neurographyで多発する紡錘状末梢神経肥厚を認め、病理学的に脱髄・炎症細胞浸潤を確認し得たMADSAMの一例
緒方 英紀（九州大学大学院 医学研究院 神経内科学）
- FP-74 副腎皮質ホルモン治療が有効であった高ガンマグロブリン血症を伴う多巣性運動ニューロパチーの1例
関口 兼司（神戸大学 医学部 神経内科）
- FP-75 特徴的な臨床症候と画像所見を認めたneurofascin155抗体陽性ニューロパチーの2例
渡利 茉里（熊本大学大学院生命科学研究部 先端生命医療科学部門 脳神経科学講座神経内科）

一般演題 13 「アミロイド・糖尿病性ニューロパチー」

13:40～14:40

座長：神田 隆（山口大学 神経内科）

- FP-76 遺伝性トランスサイレチンアミロイドーシス患者からドミノ肝移植を受けたドミノレシピエントに生じる医原性アミロイドーシスの臨床像の解析
三隅 洋平（熊本大学 生命科学研究部 神経内科学分野）
- FP-77 トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーにおける心血管系自律神経機能の検討
小池 春樹（名古屋大学 神経内科）
- FP-78 TTR E61Kによる家族性アミロイドポリニューロパチーの神経病理学的検討：初期病変はどこか？
村上 龍文（川崎医科大学 神経内科）
- FP-79 野生型トランスサイレチンアミロイドーシスにおける小径線維障害の検討
増田 曜章（熊本大学 大学院生命科学研究部 神経内科学分野）
- FP-80 糖尿病性神経障害におけるマクロファージ浸潤は坐骨神経インスリン感受性を制御する
遅野井 祥（弘前大学 医学部大学院 医学研究科 分子病態病理学）
- FP-81 糖尿病神経障害検出には、振動覚検査は内踝より母趾で行うと良い
長谷川 修（横浜市立大学）
- FP-82 新規高尿酸血症治療薬トピロキソスタットの糖尿病性神経障害に対する効果
高橋 和久（弘前大学大学院 医学研究科 分子病態病理学講座）

一般演題 14 「CMT など」

14:40～15:40

座長：高嶋 博（鹿児島大学 神経内科・老年病学）

- FP-83 Charcot-Marie-Tooth病4C型7例の臨床的及び電気生理学的特徴
橋口 昭大（鹿児島大学 医歯学総合研究科 神経内科・老年病学）
- FP-84 Charcot-Marie-Tooth病2U型における世界初の詳細生検所見
平野 牧人（近畿大学 医学部 神経内科）
- FP-85 PRPS1に新規ミスセンス変異を認めたCMTX5の34歳男性例
白河 俊一（川崎医科大学附属病院）
- FP-86 脱髄所見に著明な左右差および神経間での差を認めたX連鎖性Charcot-Marie-Tooth病の65歳女性例
田中 碧（防衛医科大学校病院 神経・抗加齢血管内科）
- FP-87 脳神経・脊髄神経の高度肥厚を呈したWaardenburg症候群合併のCharcot-Marie-Tooth病1Aの1例
松田 希（福島県立医科大学 医学部 神経内科）
- FP-88 NEFH変異によるHereditary motor sensory neuropathy ± mitochondrial abnormality /spinal muscular atrophyの4家系
安藤 匡宏（鹿児島大学 神経内科）
- FP-89 ウェイトトレーニング中に両側腕神経叢障害を発症したHNPPの15歳孤発例
小平 農（信州大学 医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）

一般演題 15 「神経損傷・圧迫2」

15:50～16:50

座長：田中 啓之（大阪大学 整形外科）

- FP-90 外傷性腕神経叢障害の臨床的検討
喜多也寸志（兵庫県立姫路循環器病センター 神経内科）
- FP-91 鎖骨偽関節に伴う遅発性腕神経叢麻痺の2例
澤田 智一（静岡市立静岡病院 整形外科）
- FP-92 前腕近位の尺骨神経断裂に対する前骨間神経移行術の1例
牧山 文亮（信州大学 医学部 整形外科）
- FP-93 橈尺骨遠位端骨折ギプス固定中発症の手根管症候群の1例
関 康弘（諏訪中央病院 整形外科）

FP-94 自傷行為による正中神経損傷の検討

赤根 真央（中日病院 整形外科 手の外科センター）

FP-95 肘窩部静脈穿刺に伴う医原性前腕皮神経損傷

山本 真一（横浜労災病院 手・末梢神経外科）

FP-96 腹腔鏡下後腹膜神経鞘腫切除後に生じた大腿神経麻痺を遊離腓腹神経移植により再建した一例

田尻 康人（東京都立広尾病院 整形外科）

2017年8月26日(土) 第3会場 5階 小ホール2

一般演題 16 「末梢神経障害評価／画像検査」

15:20～16:00

座長：越智 健介（東京歯科大学市川総合病院 整形外科）

FP-97 超音波検査で術前に診断できた破格筋による Guyon 管症候群の2例

佐々木浩一（麻生整形外科病院）

FP-98 Thiel法固定遺体を用いた超音波ガイド下鎖骨上窩腕神経叢ブロックの検討

河村 太介（北海道大学大学院 医学研究院 整形外科教室）

FP-99 高周波ブローブエコー装置を用いた、手関節背側部の皮神経の観察

乾 淳幸（神戸大学大学院 整形外科）

FP-100 神経伝導検査における陰極刺激と陽極刺激の相互作用

神林 隆道（帝京大学医学部附属病院 神経内科）

FP-101 Pain vision R を用いた肘部管症候群の術後評価

鴨居 史樹（岡谷市民病院 整形外科）

一般演題 17 「基礎研究」

16:00～16:50

座長：大村 威夫（浜松医科大学 整形外科）

FP-102 末梢神経軸索伸長における Fascin Homolog 1 の役割

大村 威夫（浜松医科大学 医学部 整形外科）

FP-103 株化運動ニューロン－シュワン細胞共培養系の確立

三五 一憲（東京都医学総合研究所 運動・感覚システム研究分野）

FP-104 Agrin欠乏と神経筋接合部変性促進

大西 哲朗（名古屋大学医学部附属病院 救急科）

FP-105 Cells alive system (CAS) による神経凍結保存の組織学検討

橋本 智久（獨協医科大学越谷病院 整形外科）

FP-106 ヒト高体温における飲水は高血漿浸透圧により抑制されている皮膚血管拡張・発汗反応と皮膚交感神経活動を反射性に亢進させる

上條義一郎（和歌山県立医科大学 リハビリテーション医学）

FP-107 特発性手根管症候群患者の屈筋腱腱鞘滑膜内線維芽細胞においてトリアムシノロンは1型および3型コラーゲンの発現を抑制する

山中 芳亮（産業医科大学 医学部 整形外科）